

科目名	Advanced Studies in International Economics	授業形態	講義
日本語科目名	国際経済学特論	開講学期	後期
対象学年	1年次	単位数	2単位
代表教員	織井 啓介	ナンバリング	EC0501
担当教員	織井 啓介		
授業概要			
全体内容	国際経済のあり方が変わりつつある。経済のグローバル化や相互依存上昇の時代が続いたが、米中対立やロシアのウクライナ侵攻で転換期を迎え、経済の安全保障がクローズアップされている。一方で、世界は貧困、環境、難民など人間の安全保障に対する解決課題を多く抱えている。本講義においては、近年の国際経済を理解する上で基本的な概念や見方を整理しつつ、最新の状況を学んでいく。		
到達目標	<p>(1) 国際経済を学ぶ上で必要なマクロ経済・ミクロ経済の基本的概念を確認し、現実の経済状況の理解に応用できる。</p> <p>(2) 成長や福利を高める効果を持つ国際貿易や国際投資のあるべき姿と現状を理解できる。</p> <p>(3) 金融市場や外国為替など活発化する国際金融の標準的知識を備え、国際収支や債務問題などにも接近できる。</p> <p>(4) 貧困や環境はじめ、人間の安全保障・SDGsに関わる開発経済の諸テーマを理解し、公衆衛生分野の国際協力に関心を高める。</p>		
授業の位置づけ	専門科目（グローバルコミュニケーション研究領域）、選択科目		
ディプロマ・ポリシー、コンピテンシーとの関連	ディプロマ・ポリシーのうち、「知識と理解（DP1）」「知識と理解の活用（DP2）」「判断力（DP3）」に関連している。		
履修上の注意、履修要件	<ul style="list-style-type: none"> ・国際経済学諸分野を包括的にカバーし、それぞれ現在の状況や課題を最新の資料（日本語および英語）でアプローチする。日英両語で基礎・応用力が身につくよう努力すること。 ・必ずしも学部レベルの国際経済学の学習歴を履修要件としなが、未修者は経済学や国際経済学の基本概念・用語について参考図書等により自ら補習してください。 ・この科目の主たる使用言語は英語です。授業中の使用言語を英語とし、提出課題、筆記試験やレポート試験も特段の指示がない限り英語で解答を求めます。 		
成績評価の方法			
評価方法	定期試験（50%）、小レポート（50%）		
評価基準	<p>定期試験：講義内容を十分理解できているか。国際経済の現状や諸課題に自らアプローチできる力がついているか。</p> <p>小レポート（毎回授業に関連した資料（日・英語）の概要や不明</p>		

	点を自宅学習でまとめ、次回授業時に提出する)：講義内容の応用が主体的にできる能力が身についたか。			
試験・課題等に対するフィードバック方法				
小レポートの内容に関する全体的評価を次々回の授業の始めに述べる。				
テキスト				
テキストは特に指定しない。				
参考文献				
国際経済の標準的文献としては、Krugman, Obstfeld and Melitz <i>International Trade: Theory and Policy (12th edition) 2023</i> , 同 <i>International Finance: Theory and Policy (12th edition) 2023</i> , 新聞 (日本経済新聞, Financial Times 等), 雑誌 (日・英語による経済雑誌), IMF・WB など国際機関の各出版物 (HP を含む)。なお, 未修者等が国際経済 (国際貿易・国際金融・開発経済) の基本を習得するには浦田・小川・澤田『はじめて学ぶ国際経済 (新版)』有斐閣 2022 など。				
その他				
連絡先・オフィスアワー		連絡先 : orii@u-keiai.ac.jp オフィスアワー: 授業の前後にオフィスアワーとして質問等を受け付ける。		
担当教員の実務経験		なし		
備考		なし		
授業計画				
授業回	担当者	授業内容	授業方法 ※	予習・復習・レポート課題等と学習時間
1	織井 啓介	TV・新聞で報道される主要な経済指標や市場指標をチェックするとともに, 足下の国際経済のトピックスを整理して, 国際経済を学習する方向性を探る	講義	【予習】直近の経済報道や市場指標を調べ, 足元の国際経済のトピックスや課題についてまとめておく (120分)。 【復習】授業内で配布する第1回授業に関する資料 (経済動向, 市場指標) を読み, 今回の授業ノートの整理と合わせて理解を深める (120分)。
2	織井 啓介	マクロ経済の指標 (GDP, インフレ率等) について整理しながら, IMF の最新の経済見通し (WE0) の概要を学び, 直近の世界経済の課題を考える	講義	【予習】マクロ経済指標に関する予習用ワークシート (第2回授業回分) に取り組む (120分)。 【復習】授業内で配布する第2回授業に関する資料 (マクロ経済の見通し) を読み, 今回の授業ノートの整理と合わせて理解を深める (120分)。
3	織井 啓介	価格メカニズムを中心とするミクロ経済の基本を整理しながら, 特に原油価格や OPEC+ の動向について学ぶ。地球環境問題	講義	【予習】価格メカニズムに関する予習用ワークシート (第3回授業回分) に取り組む (120分)。 【復習】授業内で配布する第3回授業に関する資料 (原油価格動向) を読

		への対策考える		み、今回の授業ノートの整理と合わせて理解を深める（120分）。
4	織井 啓介	国際経済に関わる主要な国際機関（貿易・投資、金融）とその役割・課題について、WTO, IMF, 世銀グループ、地域開発金融機関を中心に学ぶ	講義	【予習】国際機関に関する予習用ワークシート（第4回授業回分）に取り組む（120分）。 【復習】授業内で配布する第4回授業に関する資料（国際機関資料）を読み、今回の授業ノートの整理と合わせて理解を深める（120分）。
5	織井 啓介	自由貿易の推進に関わるグローバルな枠組みとして、WTOの歴史（前身のGATTを含む）・現状を整理し、行き詰まった新ラウンドの背景を理解する	講義	【予習】GATT・WTOに関する予習用ワークシート（第5回授業回分）に取り組む（120分）。 【復習】授業内で配布する第4回授業に関する資料（WTO資料）を読み、今回の授業ノートの整理と合わせて理解を深める（120分）。
6	織井 啓介	自由貿易の推進に関わる二国間・多国間の枠組みの種類を理解し、日本のFTA・EPAの歴史・現状・今後の課題について考える	講義	【予習】FTA・EPAに関する予習用ワークシート（第6回授業回分）に取り組む（120分）。 【復習】授業内で配布する第6回授業に関する資料（FTA・EPA資料）を読み、今回の授業ノートの整理と合わせて理解を深める（120分）。
7	織井 啓介	国際収支の仕組を確認し、日本の国際収支構造の変化を学ぶとともに、新興国・途上国の債務問題とその解決策について理解する	講義	【予習】国際収支に関する予習用ワークシート（第7回授業回分）に取り組む（120分）。 【復習】授業内で配布する第7回授業に関する資料（国際収支資料）を読み、今回の授業ノートの整理と合わせて理解を深める（120分）。
8	織井 啓介	主要国の証券市場や株価指数について学ぶとともに、株式投資の基本指標（PER, PBR, 配当利回りなど）など、証券市場の基本知識を身につける	講義	【予習】証券市場・株価指数に関する予習用ワークシート（第8回授業回分）に取り組む（120分）。 【復習】授業内で配布する第8回授業に関する資料（証券市場資料）を読み、今回の授業ノートの整理と合わせて理解を深める（120分）。
9	織井 啓介	金融市場について短期市場と長期市場に分け、特に金融政策との関連で理	講義	【予習】金融市場・商品市場に関する予習用ワークシート（第9回授業回分）に取り組む（120分）。

		解する。また原油、金、穀物など商品市場についても学ぶ		【復習】授業内で配布する第9回授業に関する資料（金融市場・商品市場）を読み、今回の授業ノートの整理と合わせて理解を深める（120分）。
10	織井 啓介	外国為替の基本的な計算方法、市場（インターバンク市場とカスタマー市場）、表示レートの読み方、為替レートの決定理論について学ぶ	講義	【予習】外国為替に関する予習用ワークシート（第10回授業回）分に取り組む（120分）。 【復習】授業内で配布する第10回授業に関する資料（外国為替資料）を読み、今回の授業ノートの整理と合わせて理解を深める（120分）。
11	織井 啓介	世界の経済や市場に大きな影響を及ぼす主要な中央銀行について、その組織や意思決定のメカニズムを学ぶ	講義	【予習】日米欧の中央銀行に関する予習用ワークシート（第11回授業回分）に取り組む（120分）。 【復習】授業内で配布する第11回授業に関する資料（中央銀行の組織）を読み、今回の授業ノートの整理と合わせて理解を深める（120分）。
12	織井 啓介	コロナ禍への緊急対応からインフレ昂進への対応に大きく転換した主要な中央銀行の近年の金融政策の動向と、経済や市場への影響を学ぶ	講義	【予習】中央銀行の金融政策に関する予習用ワークシート（第12回授業回分）に取り組む（120分）。 【復習】授業内で配布する第12回授業に関する資料（金融政策動向）を読み、今回の授業ノートの整理と合わせて理解を深める（90分）。
13	織井 啓介	経済成長のメカニズムを学び、貧困問題にアプローチする。途上国における栄養・公衆衛生の問題についても目を向ける	講義	【予習】貧困問題に関する予習用ワークシート（第13回授業回分）に取り組む（120分）。 【復習】授業内で配布する第13回授業に関する資料（貧困問題）を読み、今回の授業ノートの整理と合わせて理解を深める（120分）。
14	織井 啓介	地球環境問題について、京都議定書・パリ協定の流れを理解し、貧困との関係や、持続可能な開発の試みについて学ぶ	講義	【予習】地球環境問題に関する予習用ワークシート（第14回授業回分）に取り組む（120分）。 【復習】授業内で配布する第14回授業に関する資料（地球環境問題）を読み、今回の授業ノートの整理と合わせて理解を深める（120分）。
15	織井 啓介	総括：国際経済講義の全	講義	【予習】国際経済の授業ノート・資料

		<p>体を総括し、今後の展望をまとめる</p>	<p>全体を見直し、講義全体の総括と不明な点をまとめる（120分）。</p> <p>【復習】授業内で配布する第15回授業に関する資料（国際経済の直近の課題）を読み、講義全体のまとめをするとともに試験準備を進める（120分）。</p>
--	--	-------------------------	--

※ アクティブラーニングの要素を取り入れている場合、その内容を明記（PBL、反転授業、グループワーク、討議、発表等）